

～ 多様なアートのあり方を学ぶプログラム ～

『アートへのとびら』



佐賀大学芸術地域デザイン学部では、2019年度より高大連携活動の一環として「アートへのとびら」を開講しました。これはアートと地域と社会に関心がある県内の高校生を対象にした、アートの持つ多様性やアートの社会への力を学ぶことを目的としたプログラムです。芸術表現に限らず、地域や社会の中でアートの果たす役割や可能性について学ぶことで、楽しく、広く、深く、アートを捉えていきます。多感な高校の3年間に継続して参加することで、自身のそれまでにない新しい視点が育つことを期待しています。

日時: 2023年6月11日(日) 9:30～12:00

場所: 佐賀大学本庄キャンパス 芸術地域デザイン学部1号館2階 A101教室

ポイント

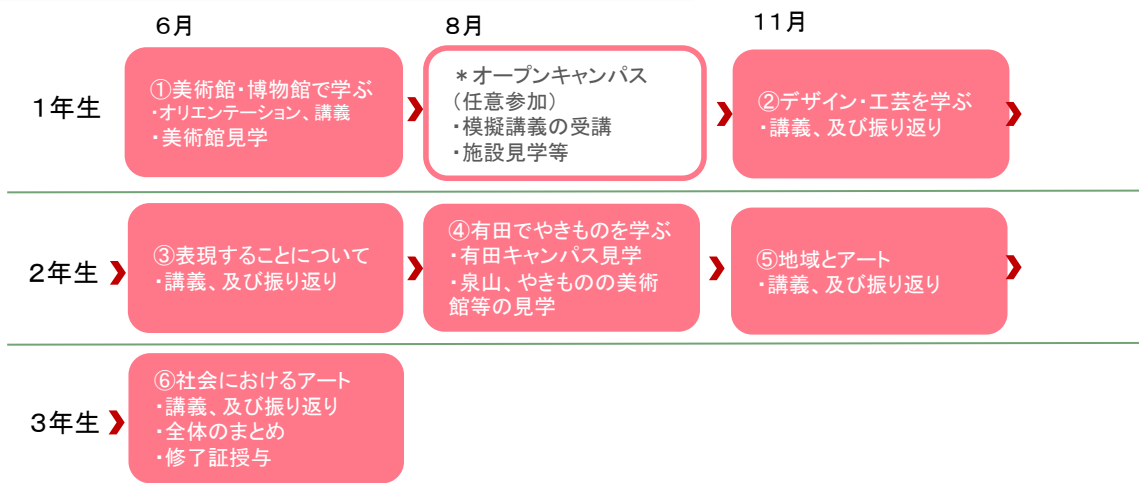
- ・本庄キャンパスで学ぶ。基本構成のプログラムは1回60分の講義を2種類ずつの受講。
- ・有田キャンパスで学ぶ。産地を体感し焼き物を学ぶ。
- ・本物を学ぶ。作品や資料などの実物、美術館における実地見学など。
- ・各回とも振り返りの時間を設け、学びの記録を蓄積していく。
- ・1年生から継続的に参加した者へ修了証を授与する。

* 本プログラムへの参加実績が、本学の入試に有利に働くことはありません。

このような高校生を求めています

- ・佐賀県内の高校1年生
- ・アートメイキングしたい人
- ・アートシンキングしたい人
- ・アートが社会とどのように関わるのかに関心がある人
- ・アートに熱い思いをもっている人(熱意をもって継続的に参加できる人)

プログラム全体のイメージ (変更になる場合があります)



募集人員：40名 (なお、応募者が40名を超える場合は抽選となります。)

※応募方法については別途お知らせをご参照ください。



問い合わせ先

佐賀市本庄町1番地 佐賀大学芸術地域デザイン学部総務係

TEL 0952-28-8349

FAX 0952-28-8361

E-mail: tobira@mail.admin.saga-u.ac.jp

主催

・佐賀大学芸術地域デザイン学部
アドミッションセンター

共催

・佐賀県教育委員会